

これからも地域と共に

市民の皆さまが暮らしやすい町へ



国土交通省の都市局から道路局へとまわり奈良市来年度予算の要望をさせていただきました。



新高苑につながる橋梁が開通しました。



菅官房長官(当時)とのリモート懇談会に参加させていただきました。

さまざまな活動に 取り組んでいます。

活動の最新情報は
facebookでも発信しています。



次期総合計画案 各分野の感染症対策充実へ

市は令和元年度から、まちづくりの基本方針を示すものとして位置付けられた最上位の計画「第5次総合計画案」の準備に取りかかり、できるだけ早い時期に提案するとしてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、私が所属する会派「自民党・結の会」からも以前に、次期総合計画について各分野における感染症対策の組み込みを行うよう要望いたしました。

市はこの要望を受け、今後10年のまちづくりの方向性について、市民ワークショップの開催やイベントなどでの出張インタビュー、そして各分野における公益的な活

動を行っている団体、事業者への聞き取りを行い、未来ビジョンとして素案に盛り込みました。さらに、外部の有識者で構成した市総合計画審議会を開催するなど、未

より良い計画の提案、市に要望

コロナ禍において今年度、国の税収が落ち込み、交付税の財源が確保されなかつたという状況が、次年度以降、経済の回復が遅れ、令和3年度の地方財政対策の財源が確保されなければ、自治体の財政を直撃するのは火を見るよりも明らか。国は、財源が確保できな

ければ臨時財政対策債などの発行を認めることで乗り切れるが、臨時財政対策債などは借金になります。市は後年度の負担を十分考慮し、財政運営する必要がります。また、総合計画については早期に見直し、コロナ影響も十分に考慮し、財政見直しも踏まえた計画

の作成が求められます。総合計画に連動することになる地方創生総合戦略など、各種個別計画はどうするのか、市民生活にとって必要不可欠な事業は着実な進捗ができるのか疑問が残っています。第4次総合計画は1年延長されましたが、これらの懸念を十分勘案して、より良い計画になるよう市に要望

来ビジョンを実現するための推進方針について議論および審議を経て、昨年3月に素案が完成。市はそれをもって6月定例会に提案する予定でしたが、緊急事態宣言の発令、新しい生活様式への対応など、これらの変容した内容を素案に反映させる必要があると判断し、提案が見送られました。

この状況について森田は、医療体制および検査体制において万全を尽くし、奔走していただいていることに感謝を述べると共に、新型コロナウイルスの影響で内容にどの程度影響があるのかを聞いたました。総合政策課は「今回の新型コロナウイルス感染症の拡大については、社会情勢として取り上げる必要がある」と述べ、現在の素案の感染症対策について、感染症対策に係る内容を充実させると、考えを明らかにしました。

クリーンセンター移転建設 5市町での広域化目指すも生駒、平群離脱

老朽化したごみ焼却場（クリーンセンター）の移転先として市は現在、七条地区を最終候補地とし、建設の計画をしています。同事業は市単独ではなく、広域化によるスケールメリットを模索し、これまで▼奈良市▼大和郡山市▼生駒市▼斑鳩町▼平群町の5市町合同で勉強会を重ねてきました。

しかし昨年9月には生駒市と平群町が広域化への「不参加」を表明。これについて仲川市長は、「生駒、平群共に、令和12年を稼働目標とする奈良市提案のスケジュールとは合わず、今回の広

域化には参加できない」と説明しています。

七条地区の候補地については「3市町となったことで、人口重心が東南東に大きく移動することとなり、施設規模という部分につ



市は、老朽化したクリーンセンターについて七条地区での近隣市町との広域化事業を進める

いても、5市町で実施するよりも、より小規模にまとめることができる」との考えを示していますが、

近隣住民からは反対の声もあり、今後、より慎重な取り組みが求められます。

柏木公園の子どもセンター 令和4年度の開設へずれ込む見通し

県との協議が進まないことを理由に、当初の建設予定地の県立奈良病院跡地(奈良市平松)から柏木公園(同市柏木町)に変更して建設が進められている「(仮)子どもセンター」は、令和3年度中の開設を目指していましたが、令和4年度へずれ込む見通しになっています。開設のめどについて市長は、9月定例会の私が所属する会派「自

民党・結の会」からの質問に対して「当初の予定の範囲の中で、令和3年度中という範囲の中で開設をしていけるものと考え、早期の開設に向け、引き続き努力を重ねていきたい」と、答弁されていました。

センターの開設へ周辺自治会の意見をお聞きし、その要望に応えられるよう、地元議員としてしっかりと対応していきます。